

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	今後も運営推進会議が開催できないようであれば、活動報告と共に意見を聴取できる書面も送付するか、オンラインで開催するなどの工夫が望まれる	2ヶ月に1度運営推進会議を開催できる。	R5年7月より2ヶ月に1度運営推進会議の開催を行う。開催が難しい時は、報告時に意見の聴取が出来る書面を添付し、今後の運営推進会議の運営に活かせるようにする。	6ヶ月
2	33	今後、入居者、家族等が事業所での看取りを希望される場合は、実現できるよう研修や体制づくりが望まれる。	看取りが出来る体制を整える。	看取りに対する指針や具体的な介助方法などマニュアルの確認・修正を行い、勉強会を開催する。 基本的な介助方法をもとに、入居者様の状態に合わせた介助方法を話し合いながら決定していく。今後のケアに活かせるように、また介助者のメンタルケアを行うためにデスカンファレンス	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。